

放課後等デイサービス 夢門塾 自己評価表

記入日:	2024 年 12月 13日
事業所名: 夢門塾白楽	

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員と指導訓練室のスペースは適切である	7	0	1	静養室がない。/少し狭いため、活動時に机を隅に移動させて行う工夫をしている。
	②	職員の配置は適切である	7	1	0	シフトを細かく調整して人員を整えている。
	③	衛生面の管理が行き届いている	8	0	0	教室内に何ヶ所か、消毒液を置いている。/
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定を振り返り)に、広く職員が参画している	7	1	0	業後に話し合う事がある。/
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者様の意見を把握し、業務改善につなげている	8	0	0	保護者様評価の他にも、独自に「参観感想アンケート」など行っている。/
	⑥	自己評価の結果を公開している	7	0	1	HPで公開している
	⑦	職員の資質向上のため、会議・研修の機会を確保している	8	0	0	全社の研修の他、教室独自の研修・会議も毎月実施している。/月に一度ミーティングを行っている。/平常日課の時、研修資料をさがして全体ミーティングの時に話し合っている。/
適切な支援の提供	⑧	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を立てている	8	0	0	スタッフ同士で毎日お子さんの様子を共有し、幅広い視点で計画を立てている
	⑨	活動の計画をチームで行っている	7	1	0	児童発達支援管理責任者がメインで計画を立てているが、全員から意見を募集して企画している
	⑩	活動の計画が固定化しないよう工夫している	8	0	0	時々、メインで計画を考えるスタッフとは別のスタッフが企画した活動を行う。/
	⑪	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め、細やかに設定し、支援している	7	1	0	長期休暇時はさまざまな場所にお出かけをし、お子さんの利用する曜日を考えて、行く場所や内容を決めている。/
	⑫	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、活動を計画している	8	0	0	
	⑬	支援開始前に、職員間で打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	8	0	0	活動の内容を決めるだけでなく、座席も話し合って決めている。/
	⑭	日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげている	8	0	0	
	⑮	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している	8	0	0	
	⑯	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	8	0	0	

関係機関、保護者様との連携	⑰	学校との情報共有（年間計画・行事予定等予定の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	7	1	0	時々、お迎えの時間を間違えてしまうことがある。（こちらのミスの時もある）、学校側のミスの時もある／直接情報を下してくれない学校がある。／
	⑱	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所または学校等との情報共有と相互理解に努めている	2	5	1	不明／
	⑲	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供している	4	4	0	相談支援員さんに経過の引き継ぎを行った。／不明／問い合わせがあれば情報提供の用意はある。／
	⑳	児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2	5	1	不明／研修時にたくさん話を聞くことができた。／
	㉑	日常的に子どもの状況を保護者様と連携し、発達状況や課題について共通理解を受けている	8	0	0	送り迎え時に保護者様と話している。／
保護者様への説明責任等	㉒	運営規定、支援の内容、利用者負担等に付いて丁寧な説明を行っている	8	0	0	
	㉓	保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言を行っている	8	0	0	
	㉔	保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援している	3	2	3	参観日を設定した。／独立した保護者会は開催していないが、参観日を利用して交流機会を設定している。／保護者会はないが、面談は定期的に行っている。／参観を開催している。保護者同士で話して交流している。／
	㉕	子どもや保護者様からの苦情について、対応体制を整備、周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	8	0	0	
	㉖	定期的に会報等発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信している	8	0	0	夢通信や夢だよりを月に一度配布している。／
	㉗	個人情報保護に十分注意している	8	0	0	
	㉘	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	8	0	0	
非常時などの対応	㉙	地域の行事に参加したり、事業所に地域住民を招待する等し、地域に開かれた事業運営を行っている	6	1	1	11月には地域のキャンドルナイトイベントに参加し、お子さんが作った作品を地域ケアプラザや大学に展示した。／キャンドルナイトに毎年参加・他事業所合同行事参加／
	㊳	緊急対応、防災、感染症マニュアルを策定し、周知している	8	0	0	ハザードマップを所持している。／
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っている	7	1	0	活動で防災についての動画を見たり、訓練をした。／
	㊵	虐待防止のため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	2	0	虐待防止研修を受講している／
	㊶	いかなる場合も身体拘束を行うか否かについて、組織的に決定し、子どもや保護者様に事前に十分説明し、了承を得た上で支援計画に記載している	8	0	0	身体拘束適正化委員会に参加しているが、基本的に身体拘束をする場面はない。／
	㊷	保護者様に記入いただいた与薬表をもとに、子どもへの投与を行い、チェックを行っている	7	0	1	
	㊸	ヒヤリハットを綴り、事業所内で共有している	8	0	0	
	保護者様評価、自己評価についてまとめ					
<p>スタッフによっては実施しているか不明な点もあったので、今後の職員会議で全員に周知していく。これからも良くないところは改善して、良い教室になるように努めていく。</p>						